

令和元(平成31)年度 予算の執行状況

市では、皆さんが納めた税金や国・県からの支出金などが、どのような目的で使われているかを知っていただくため、令和元年度予算の執行状況をお知らせします。なお、今回お知らせする額は決算額とは異なる場合があります。令和元年度決算は決算状況がまとまり次第、広報あびこでお知らせします。※端数処理のため積み上げ額と合計額などが一致しない場合があります。

1 一般会計

予算の執行状況

<p>収入(歳入) 390億5952万円 (平成30年度：389億9471万円)</p> <p>国庫支出金や地方交付税、県支出金などが増加したことから、前年度比0.2%の増加となりました。</p>	<p>市民一人当たりの市税負担額 13万541円※1</p>
<p>支出(歳出) 383億3741万円 (平成30年度：378億8852万円)</p> <p>民生費や総務費、衛生費などが増加したことから、前年度比1.2%の増加となりました。</p>	<p>市民一人当たりの支出 29万33円※1</p>
<p>収入と支出の差額 7億2211万円</p> <p>翌年度に繰り越す財源1億7162万円(令和元年度にすでに収入しているが翌年度に支出するもの)を差し引いた5億5049万円が繰越金として令和2年度の収入となります。</p>	

区分	予算額	収入見込額	平成30年度決算額	前年度比増減率(%)
市税	171億9390万円	172億5529万円	172億1518万円	0.2
国庫支出金	65億3600万円	63億8705万円	58億5116万円	9.2
地方交付税	35億5871万円	35億8623万円	33億20万円	8.7
県支出金	27億7247万円	26億8371万円	24億1705万円	11.0
市債	27億6543万円	23億7283万円	30億450万円	-21.0
その他	70億2941万円	67億7441万円	72億662万円	-6.0
収入合計	398億5590万円	390億5952万円	389億9471万円	0.2

区分	予算額	支出見込額	平成30年度決算額	前年度比増減率(%)
民生費	180億8098万円	177億6979万円	171億4478万円	3.6
総務費	43億4776万円	41億7076万円	40億9210万円	1.9
教育費	39億7737万円	38億5870万円	40億1750万円	-4.0
土木費	36億2915万円	31億4091万円	33億1410万円	-5.2
衛生費	35億3987万円	34億2288万円	33億6894万円	1.6
その他	62億8079万円	59億7436万円	59億5112万円	0.4
支出合計	398億5590万円	383億3741万円	378億8852万円	1.2

市債

市債は、施設整備や用地取得などの費用に充てるための、財務省や地方公共団体金融機構、民間金融機関などからの借入金です。一般会計の市債残高のうち、地方交付税の代替措置として借り入れる臨時財政対策債が217億7375万円(市債残高の71.4%)を占めています。

市債残高(一般会計)

区分	残高
市債全体	305億1508万円
うち臨時財政対策債	217億7375万円
(参考)30年度末市債残高	311億8178万円

※1 各年度1月1日現在の人口で算出

市民一人当たりの市債残高
23万855円※1
(参考)30年度末の県内37市平均33万4195円※1

基金

基金は、特定の目的のために資金を積み立てたり、運用するために設けられています。

区分	令和元年度末残高	平成30年度末残高	前年度比増減率(%)
財政調整基金	21億2600万円	20億7200万円	2.6
清掃工場建設基金	15億6400万円	16億円	-2.3
文化施設整備基金	6億6710万円	6億6600万円	0.2
社会福祉事業基金	2億6200万円	2億6610万円	-1.5
減債基金	2億4250万円	2億4240万円	0.0
その他	3億9040万円	3億8894万円	0.4
合計	52億5200万円	52億3544万円	0.3

2 特別会計

特別会計は、特定の事業を行うために一般会計と区別して経理する場合に設ける会計です。

予算の執行状況

会計	収入見込額	支出見込額
国民健康保険事業	120億9657万円	120億4233万円
公共下水道事業	32億9730万円	32億2818万円
介護保険	102億5364万円	101億7663万円
後期高齢者医療	21億1336万円	20億7257万円
合計	277億6088万円	275億1971万円

3 水道事業会計

水道事業は、公営企業として独立採算で運営しています。

事業経営に係る事業収支(税抜き)

水道事業収益	25億2703万円
水道事業費用	22億3500万円
差し引き(利益余剰金)	2億9203万円

水道施設建設に係る資本的収支(税込み)

資本的収入	3億1642万円	企業債の借入や消火栓設置に係る市からの負担金など
資本的支出	8億6624万円	布佐平和台地区などの老朽管布設替工事、浄水場関連工事、企業債の返済など
差し引き	-5億4982万円	収入の不足は減価償却費などを積み立てた内部留保資金で補てん

水道企業債

水道企業債年度末残高	6億3716万円
------------	----------

☎ ①②財政課・内線220、③水道局経営課 ☎7184-0114